

生涯教育

第1節 概要

1 学習機会の整備をめざす生涯教育の推進

(1) 生涯教育推進体制の整備充実

① 生涯教育推進組織の整備充実

学習機会の整備を図るため、生涯教育推進会議等の組織の整備充実に努めた。

さらに、市町村における生涯教育推進組織の整備促進を図るため、生涯教育推進モデル市町村を指定し、推進組織未整備市町村の先導的な役割を果たすよう、その波及に努めた。

(2) 生涯教育の普及・啓発の推進

① 生涯教育推進事業の充実

生涯教育推進事業の充実を図るため、生涯教育の普及・啓発及び関係機関・団体との連携強化に努めるとともに、生涯学習を支援するため、生涯教育データバンクの拡充に努めた。

また、県民一人一人のニーズに対応した学習機会の充実を図り、国際化・情報化・高齢化社会に対応した、生涯学習県民講座の内容の充実と、講座の拡充を図った。

特に専修学校開放講座、しなやかライフ実年講座、さわやかレディーズセミナーの事実を新たに開設した。

(3) 生涯教育施設の整備

① 生涯学習推進センターの設置についての検討

社会の進展に伴い、高度化・多様化する県民の学習要求に応え、学習活動の一層の活性化を図るため、生涯学習の拠点としての生涯学習推進センターの設置について検討した。

第2節 生涯教育推進会議

生涯教育推進の中心的組織として、生涯教育推進会議を設置し、各分野の教育機能の連携と充実に努めた。

1 全体会

- (1) 会議 平成3年2月25日
- (2) 委員 17人（生涯教育推進モデル市町村長、教育長代表、学識経験者、関係団体代表、県関係課長）
- (3) 検討内容
 - ① 昭和60年度からの県の生涯教育推進状況について
 - ② 平成3年度生涯教育推進事業計画について
 - ③ 「生涯学習振興法」について
- (4) 委員名

氏名	役職名	備考
伊藤 寛	三 春 町 長	

氏名	役職名	備考
大桃 博	伊南村教育長	
喜古 亮	県小学校長会副会長 (福島市立第二小校長)	
斎藤 幸子	県婦人団体連合会常任理事 (川俣婦人会長)	
鈴木 完一	県社教委員連絡協議会長	議長
樽井 博幸	福島民友新聞社編集局総務	
畑 孝一	福島大学行政社会学部教授	副議長
花田 勲	福島民報社編集局長	
望月 敏雄	県公民館連絡協議会会長	
松本 寿美	県企画調整部 地域振興課長	
紺野 勝巳	県企画調整部 情報管理課長	
若目田四朗	県生活福祉部 県民生活課長	
藤川 光紀	県生活福祉部 青少年婦人課長	
丸子 一夫	県保健環境部 公衆衛生課長	
小野 則雄	県商工労働部 労政課長	
久保木悦夫	県農政部 農業改良課長	
庄司 當	県農地林務部 林業指導課長	

第3節 生涯学習データバンク・情報提供事業

教育資源を調査して、必要な情報を収集・整理・保管するとともに、学習相談の実施及び学習情報提供としての基礎資料の作成、配布及びラジオスポット放送による情報の提供に努めた。

(1) 教育資源調査

学習機会（県及び市町村が行っている事業）

(2) 生涯学習基礎資料集の作成

生涯学習ガイドブック「団体グループ編」 1,500部

(3) 生涯学習情報提供

- ① 学習情報「生涯教育関連事業予定一覧」
4半期毎 各800部
- ② 広報紙「生涯学習ふくしま」 年4回 各10,000部
- ③ スポット放送 ラジオ 年間100回程度 各30秒

第4節 生涯学習県民講座

1 大学開放講座

- (1) 開放講座 福島女子短期大学
- (2) 講座名 「音楽を楽しむ教養講座」